

西東京市シルバー人材センター広報紙

# シルバー西東京

第 151 号

平成 30 年 3 月 15 日 発行

公益社団法人  
西東京市シルバー人材センター  
東京都西東京市中町 1-6-8  
(保谷東分庁舎内)

TEL.042-425-6611 FAX.042-425-6644

メールアドレス wtokyo1@sjc.ne.jp

http://www.wtokyo.or.jp/

## 平成 29 年度の取り組みを総括

### 第 4 回地域班長会議を開催

第 4 回地域班長会議が 2 月 7 日、班長 34 名（1 名欠）、理事・監事 18 名、事務局 3 名、計 55 名が出席して当センター事業運営室で開催されました。今回は平成 29 年度最後の班長会議となることから、今期中の取り組みを総括する形で進められました。

渡邊会長から、「年度末を控え、この 1 年間の総締め括りの時期であり、平成 30 年度の事業に繋げていく最も大切な時期でもある。本日の会議では、皆さんに有意義な意見交換をしていただきたい。」と会議の意義についての挨拶があり、次のように

#### 労働者派遣事業について

4 月 1 日開設に向け準備を進めている。今後、会員向け説明会・研修会を随時実施して行くこと事務局から説明されました。

#### 今春の就業制限交代に伴う

##### 応募状況

議事が進められました。

交代要員 21 職種 142 名に対して、167 名の応募がありました。山田事業推進委員長は、職種によっては就業希望者が少なく、既就業者が延長となる職種もあり、今後、実態に合った就業制限の緩和（①期間②年齢③再エントリー④ダブル就業）の検討が必要であると説明されました。

#### 各委員会委員長の報告

企画総務委員会は、入会月により会費の減額又は免除とセンターの PR 等会員拡大に向けた種々の方策を検討します。事業推進委員会は、一部職種の就業会員不足対策として就業体制、就業規制緩和、ワークシェアリング等の検討をします。ボランティア委員会、安全管理委員会は、今年度の実績を踏まえ継続実施します。就業開拓推進チームは、アンケート調査をデータベース化し就業開拓に役立てるとともに就業機会の維持拡大を図ります。

#### 地域班活動の

##### 活性化に向けて

2 月から 3 月にかけて開かれる各地域班会議で、各班共通のテーマとして、

- ①会員の増強について
- ②会員交流と親睦・福利について、が提案されました。

(総務部会)

#### 定時総会予定日

期日 6 月 20 日(水)午後

会場 こもれびホール

## 平成 30 年新年会開催



今年の新年会は 1 月 20 日、それまで大変厳しい寒さが続いた中、ホッとするような暖かさを伴った日和でした。昨年に続き「こもれびホール小ホール」にて、102 名の参加者で開催されました。

渡邊康生会長の年頭の挨拶、ご来賓の丸山浩一市長、小幡勝己市議会議長のご祝辞の後、成田始健康福祉部長の乾杯で祝宴に入り、アトラクションはビンゴゲームで大変に盛り上がりました。また、会場の設営は昨年の経験を活かし、理事・監事・各委員・事務局のご協力により、食事、飲み物などの準備も素早くでき、華やかな中、和やかな楽しい新年会でした。

### 平成30年1月・2月 定例理事会報告

1月24日  
2月23日  
開催

1月と2月の理事会で審議された内容をまとめて報告します。

1、平成30年度事業計画と予算案が示され協議に入り、3月の理事会で議決することになりました。

2、就業制限による今春の交代者142名が決まりました。新就業会員には研修を行い、スムーズに引継ぎができるよう準備を進めています。

3、平成30年度安全就業標語の入選作品が決まりました。(別掲)

4、地域班会議での共通テーマとして「会員の増強について」「会員交流と親睦・福利について」を取りあげ、意見交換していただくこととしました。

5、新就業会員研修会を3月23日(金)、学童交通擁護と放置自転車整理指導、26日(月)、施設管理、校地内外清掃に分けて、センター事業運営室で開催します。(別掲)

6、平成30年度ボランティア活動年間計画が決まりました。当面4月には田無駅踏切見守り、地域合同パトロールが予定されています。皆様のご協力をお願いいたします。

7、財団から安全就業パトロール指導員の巡回訪問が12月22日に行われました。(別掲)

(広報部会)

「就業制限」に伴う交代要員の応募者結果

公募職種	公募人数	応募者数				備考
		第1	第2	第3	第4	
学校施設管理	8	12	5	4	5	市内小、中学校
学童交通擁護	39	26	5	0	2	市内小学校
校地内外清掃	13	10	5	0	2	市内小、中学校
福祉会館保安	1	2	3	4	0	新町
福祉会館清掃	7	1	4	0	3	新町、ひばり
地区会館清掃	1	3	8	3	1	田無町、他
高齢者施設清掃	1	5	2	2	2	きらら
保育園トイレ清掃	6	3	2	1	2	市内保育園
公園維持管理	9	5	4	2	4	5ブロック
美化、喫煙マナー指定地域清掃	3	7	3	4	2	田無、保谷、柳沢
公共施設清掃	1	1	3	2	1	東伏見コミセン
高齢者施設管理業務委託	1	8	8	2	2	老人憩の家
公共施設管理	1	14	12	8	4	消費者センター
放置自転車	22	7	7	3	3	市内各駅
自転車保管所管理	4	10	7	8	2	3か所
家具リサイクル	3	2	0	1	0	リサイクルショップ
マンション清掃	4	4	6	0	0	西原 GH
市民ホール	2	24	13	12	4	アスタ
自動車駐車場管理	5	11	8	4	3	佐々、新井、多摩六都館
駐輪場管理	9	10	8	6	5	プレゴ、アスタ、ミカド
学校清掃	2	2	4	3	1	武蔵野大学
21 職種合計	142	167	117	69	48	

(注) 応募者数欄の第1～第4は希望順位 最低限第1のみの方がおり、第1の167名が応募した人数となる。第2以下は重複希望。

### 就業制限に伴う

### 交代要員の公募結果

今回の就業制限交代に伴う応募結果は、交代要員142名に対して、167名の応募がありました。

今回の応募可能会員は595名で、その内訳は制限該当会員142名、10月末の未就業会員294名、市報配布等のスポット就業会員132名、11月新入会員19名、12月新入会員8名でした。

結果として、求人142名に対して応募可能会員595名で、その内167名の会員が就業の意思を示した事に

なります。

職種によっては就業希望者が少なく、既業者が延長となる職種もあり、今後は就業実態に合った就業の制限緩和の検討が必要となつていきます。

また、センターとしての喫緊の課題はお客様から請け負った業務を、非常時でも確実に完成させる体制づくりであります。その為に可能な職場から順次人員の補強を図る必要がありますので会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

(事業推進部会)

### ねんりん

第150号

### 私の体験

私は田無駅北口アスタビル西側の歩道駐輪整理指導の仕事をしていました。朝10時半より自転車の整理をはじめ、30分位でいっぱいになります。自転車の入れ替わりで常に駐輪場所が満杯状態になります。

歩道には目の不自由な方のために点字ブロックがありますが、ただ自転車を並べるだけでは点字ブロックの上に止めてしまふことがあります。最初は先輩の指導のとおり就業していたが、ある日「どこの駅前の駐輪も自転車の止め方が悪いわね」と、話しながら駅に向って行く人がいました。その時、私はもつと綺麗に整理しようと思つて、25インチの自転車の後輪カバーを合わせようと考えました。就業者全員で検討、実践でくり返して現在のアスタ西側の駐輪が実行されています。

季節により大変な時期もありますが、買い物で駐輪場を利用しているお客様からの「ありがとうございます」の一言が、就業の励みとなっています。前市長の坂口さんが通る時は、いつも励ましの言葉をかけて下さいます。

私自身は去年4月から就業場所が変わりましたが、これからも市民のお役に立つように頑張っていきます。

(副会長 柳沢 進)

安全コラム

健康管理で「安全・安心」を

平成30年も2か月過ぎました。1月中旬、強い寒波が日本列島を覆い、東京で23cmの大雪、北陸、特に福井県では豪雪に見舞われ、交通マヒ、ライフラインの途絶等雪害で苦しみました。

自分としては、今年こそ繁栄の年としたいのですが？運勢がどちらに転ぶかは、ヤジロベエのような状態です。皆様それぞれ、自分がどのような立ち位置にあるのかを十分に理解し、前向きに最善の努力をすれば必ずと良い方向に傾くのではないかと思います。

我々が直ぐに出来ることは、自身の健康管理でしょう。健康であればこそ、「心・技・体」(心：脱ストレス平常心と相互理解、技：経験に基づく技量の向上、体：生活の改善と適度な運動)のバランスを維持することが可能となります。それにより楽しく積極的に仕事に参加でき、生活に充実感を味わえると考えます。今年も良いスタートが切れるよう、健康に留意し、「安全・安心」に心掛けましょう。

平成30年の干支は戌戌(つちのえいぬ)で、繁栄と滅亡を意味しており、60年一回りする干支の中でも盛衰が分かれることを示すそうです。運勢を信じるか、信じないかは、あなた次第です。

(安全管理委員 貫井敏夫)

平成30年度「安全就業標語」 入選作品決定

平成30年度安全就業標語は、財団共通テーマに33件、当センター設定テーマに34件、計67件の応募の中から選考の結果、次の優秀作品が決まりました。入選者は6月の定時総会で表彰されます。それに先立ち入選作品は4月以降に「シルバー西東京」などに順次掲載させていただきます。

(安全管理委員会)

「健康の維持管理について」(財団共通テーマ)

よく歩き なんでもたべて 薬なし 泉町1 杉山 輝雄  
まったなし 老いと病いは 油断から ひばりが丘1 松田 進  
健康は 笑って歩いて 快眠だ！ 泉町1 山崎 紀夫

「転倒防止」(当センター設定テーマ)

日頃から 急がず慌てず 気持ちにゆとり 西原町2 西原町2 工藤 勝  
まあいいかの 甘い気持ち けがのもと 西原町2 藤井 俊雄  
気のゆるみ 我が家でおきる 大惨事 泉町2 松山 芳幸

【職場訪問】 武蔵野大学屋内外清掃



五日市街道に面した緑豊かなキャンパス内の「屋内外清掃等」を8人のシルバー会員が担当しています。作業は5種類(清掃、ゴミ回収、自転車整理、障がい者作業の付き添い、構内見廻り)で、各作業もさらに4~5作業に細分化されていて、単純な屋内外清掃と思って作業にあたりと覚えることが多く面食らうほどであり、習得するには3ヶ月以上かかるとのこと。

リーダーの前田さんを中心に原則平日午前5人(7時半~11時半)、午後は2人(12時半~16時半)の交代制、土日作業は1~2日/月。月平均70時間を超えないようにスケジュール調整をしている。ボードには複雑なスケジュール表が一目で分かるようになっていました。

大変な作業は、11月末~1月末の落ち葉の片付け、そして夏は草抜き・草取りで蚊との戦い。特に今年は溶けずに長く居座った大雪に全員で除去に奮闘したとのこと。一日の作業では、約1万歩を超えるそうで「運動不足にはならないよ」と笑っていました。元気で明るい職場訪問でした。

(広報部会 阿部記)

東京マラソンボランティア活動

2月25日、東京マラソンボランティア活動に11名の会員が参加し無事終了しました。ありがとうございました。(ボランティア委員会)

当面の行事予定表

行事	開催日
新就業会員研修会	3月23日(金)・26日(月)
定例理事会	3月28日(水)・4月25日(水)
就業相談会	3月30日(金)・4月26日(木)
踏切ボランティア	4月6日~15日の平日7日間
入会説明会	4月13日(金)・5月11日(金)
地域合同パトロール	4月下旬 あらやしき公園

